

JARL

倉敷クラブ報

第264号

2006年6月10日（土）



JARL登録 倉敷クラブ（登録番号31-1-1）

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

目 次

はじめに	JA4XZR	1
会計からのお知らせ	JH4GNE	2
CQ Local	JH4EOV	5
JARL岡山県支部だより		5
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	6
第48回JARL通常総会出席記	JA4KI	7
おしらせ		11
クラブ員名簿		

次回定例ミーティングのお知らせ

会場が変更になりました

日 時：平成18年8月12日(土) 18時30分～

場 所：市内中島1000-1 クラモク建築センター

次回以降の定例ミーティング 10月14日 12月9日 2月10日
7 2 3

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz (運用責任者：JH4EOO)

JP4YCK 1292.58MHz (運用責任者：JA4AXM)

倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	クラブ報担当	JA4AJB
副会長(兼会計担当)	JH4GNE	クラブ報担当	JH4EOO
副会長(兼監査担当)	JI4GAU	ミーティング担当	JR4BXK
庶務担当	JH4EOV	ミーティング担当	JG4BCG
"	JL4TTY	顧問	JA4KI

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JH4EOO

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願いします

はじめに

J A 4 X Z R 福岡 康男

第48回JARL通常総会 くまもと・火の国総会へは、総勢20名でマイクロバスをチャーターして四国経由で出掛けました。

今回も、ミーティング担当がF Bなコース設定をして下さり、初めての観光ポイントを訪れ、懐かしいエリアを周遊しての楽しい2日間でした。

27日午前5時出発、28日午後10時に倉敷駅前帰着と長丁場の強行軍でしたが、運転を担当して下さった小塚さん、谷本さんご苦労様でした。

瀬戸大橋から松山自動車道経由で、城下町大洲を経て日本一細長い半島佐田岬半島を横断するメロディーラインで三崎港。ここからは宇和島運輸フェリーで別府港まで豊後水道を横切る2時間10分の船旅でくつろぐ。

別府から大分道で湯布院まで行き、やまなみハイウェーを走って九重飯田高原を過ぎるといよいよ雄大な大自然「阿蘇国立公園」です。

ここでの圧巻は、草千里ヶ浜の満開のミヤマキリシマの群生でした。

熊本では「水前寺公園」と「熊本城」を見学し、今回は見どころも多くバラエティに富んだ思い出に残るツアーでした。



本命のJARL総会は、立地条件のよい「熊本県立劇場」で開催されました。全国の方々とEYE BALLでき久闇を叙すことが出来ました。

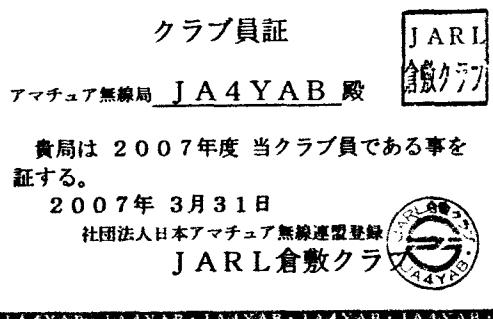
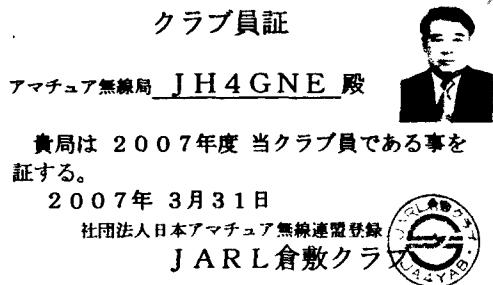
来年の「晴れの国 おかやま総会」では我々が全国の仲間を迎える立場になります。熊本ではあたたかいもてなしをして頂きました。

我々も地元の登録クラブとして相応の協力をする所存ですので皆さんもご協力を願いいたします。

会計からのお知らせ

d e J H 4 G N E

まだ先の話になりますが、「クラブ員証」に次年度より、ご希望によって個人の写真を載せようかと思います。



とては貴重な情報で有ってもクラブ員証として考えさせられる物は載せない方針です。どうしても特別にご希望がある場合には、クラブの会長に図り許可を受けるようにして下さい。

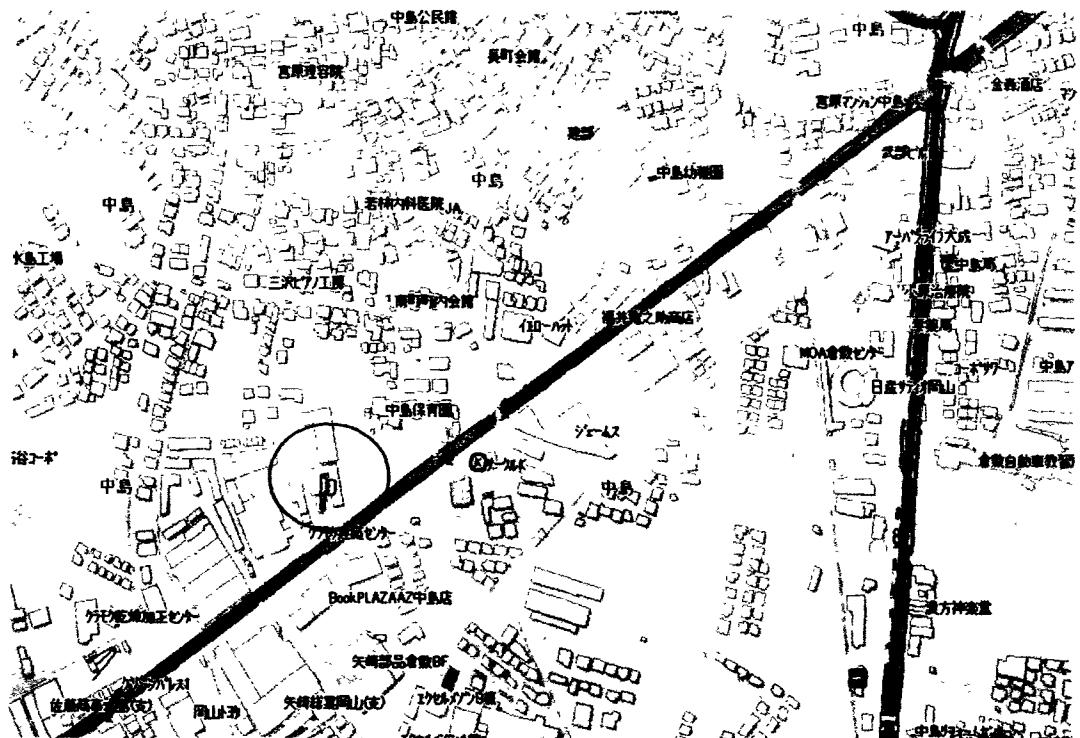
また、写真はスキャナーで取り込みますのでA4版以で運転免許証の写真位の大きさまでとして下さい。縮小しますので見やすいようにお願い致します。それと、仮に写真を修正するとしてもたとえパソコンの技術があっても個人が特定出来る程度でお願い致します。

また、4月に行われましたクラブの定例総会＆ミーティングの席上で、行いました決算報告の中でクラブの財政状況が日本国ほどではないにして

も大変厳しい方向に推移してこのままでしたら債務超過になりそうなので今のうちに何か改善策を検討していく方が良いのではないかと提案致しました所、JA4BAX大久保さんから必要経費を減らす上で足しになるのならと言う事で大久保さんの自社本社事務所の展示場を定例ミーティングの会場として提供をしても良いとのありがたい申し出がありました。

その件につきまして持ち回り役員会で検討の結果および春の移動ミーティングの参加者にフェリーボート移動中の休憩時に図った所、前向きのご意見が頂けましたので会長決裁にてそのようにさせていただきたいと思います。つきましては、長らく続いていました定例ミーティングの開催日時及び場所を変更する必要がありますので、この事案を初めてお聞きになる局は可否の検討をされてご意見を下さい。

☆日時：偶数月第一土曜日 PM 18:30~20:00
☆場所：下図の通り（倉敷市中島1000-1）
「クラモク建築センター」内です。



今年度春の移動ミーティングとしてJARL第48回通常総会「くまもと・火の国総会」に参加して参りました。参加された方にはお疲れだったでしょうかご苦労様でした。春の移動ミーティングとしての会計報告を掲載しておきます。ご検討下さい。

春の移動ミーティング会計報告

日付	取引先	取引内容	収入金額	支出金額	差引残高
5月27日	20名参加分	6,000円×20名	120,000		120,000
	JG4BDG	運転者お礼		6,000	114,000
	(株)JOMOネット山陽ジャバレン部	レンタカ一代		58,143	55,857
	本州四国連絡高速道路(株)	高速道路代		4,950	50,907
	西日本高速道路(株)・大洲	高速道路代		5,050	45,857
	宇和島運輸(株)	乗船代		34,330	11,527
	西日本高速道路(株)・湯布院	高速道路代		900	10,627
	三愛観光(株)	レンタカ一軽油代		7,830	2,797
	阿蘇山自然公園道路	通行料		1,580	1,217
	(財)自然公園財団	駐車場利用代		820	397
	水前寺衆星	駐車場利用代		525	-128
5月28日	熊本城二の丸駐車場	駐車場利用代		500	-628
	相光石油(株)	レンタカ一軽油代		3,286	-3,914
	西日本高速道路(株)・鶴方	高速道路代		12,250	-16,164
	(株)JOMOネット鶴方インターSS	レンタカ一軽油代		1,000	-17,164
	(株)角藤田	レンタカ一軽油代		8,175	-25,339
	JARL倉敷クラブ	移動ミーティング補助	25,339		0
合計			145,339	145,339	0

参加者は クラブ員 15名
クラブ員以外 5名

CQ Local (庶務連絡)

d e J H 4 E O V
J L 4 T T Y

(○) お知らせ

★ 今月のクラブ報に庶務受付資料より「2006年度JARL倉敷クラブ員名簿」を調製添付しています。

退会者

JH4DDG 田中通康 氏

★ クラブの規定にある永年在籍表彰の申告がありました。
(クラブ員よりの自己申告制になっています)

今回の定例ミーティングの席上で表彰状と記念品をお渡しておそれぞれの方の
表彰を行います。尚この他に有資格者の方がいらっしゃいましたら是非お申し
出下さい。

在籍10年表彰

J A 4 L X Z

荒河 さん

J E 4 O X P

長瀬 さん

J G 4 B C G

小塚 さん

以上

JARL 岡山県支部活動

4月 9日 (日) 第19回 オール岡山コンテスト
23日 (日) ARDF競技大会 於 加賀郡吉備中央町はるみの丘周辺
参加者 競技者 36人 宮崎、福岡、山口、愛知
愛媛、香川、徳島、三重
奈良、広島、岡山、京都
スタッフ 34人 (JH4E0O、JL4TTYが参加)

5月 28日 (日) 第48回JARL通常総会「くまもと火の国総会」に
年開催の「晴れの国おかやま総会」PRのため
スタッフ20人が夜行バスで参加

6月 10日～11日 関西ハムフェスティバルに、おかやま総会PR出展参加

6月 25日 (日) 役員会、クラブ代表者会議 真庭市湯原観光協会
2F会議室

県内運用記念局

5月 12日～6月 30日 8J4P 「QR Pデー」 特別記念局

6月 1日～ 6月 26日 8J4626H 「湯原温泉6.26露天風呂の日」
特別局

9月 1日～ 10月 1日 8J4HAM 「ハムフェスタ笠岡」 特別局

※詳しくは、JARL岡山県支部で検索、1、frameをクリックして、
MENUでホームページをご覧下さい。

以上

JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

合併年月日	都道府県名	新市町村		合併形態
2007. 01. 01	福島県	本宮市	もとみやし	合併/市制
2007. 01. 29	福岡県	みやま市	みやまし	合併/市制
2007. 03. 12	京都府	木津川市	旧相楽郡	合併/市制
2007. 03. 31	鹿児島県	天城伊仙町	あまぎいせんちょう	合併
2007. 03. 31	鹿児島県	屋久島町	やくしまちょう	合併
2007. 04. 01	新潟県	新潟市	政令都市 8区	区制
2007. 04. 01	静岡県	浜松市	政令都市 7区	区制
2007. 12. 01	鹿児島県	新市名未定	旧揖宿郡・川辺郡	合併/市制

既存の市や町への編入は割愛しましたが、岡山市に建部町・瀬戸町が2007年1月22日に編入されることは、県内の出来事なのでお知らせします。この結果、赤磐郡・御津郡が消滅し15市・10町・2村となります。

今回の平成大合併で、合併にかかわりがなかった市町村は10。玉野、笠岡、早島、里庄、矢掛、新庄、勝央、奈義、西粟倉、久米南です。

熊本では大勢の方とお逢いできましたが、JARL総会と同時開催の第5回西日本ハムフェアの「神崎ハムクラブ」のブースで、30年来の友人であるJH6PGL川久保さんが待ち受けていて下さり、2年間を懸けた労作【全国市町村リスト 平成の大合併】を受け取りました。

クラブ員の方でご希望の方には斡旋させていただきましたが、市町村ハントに苦労しているハムにとって遣いやすい配慮がされておるのに感心しました。

昨年、製作過程の試作品を送ってこられた時から期待して、JARL倉敷クラブのミーティングでも回覧して皆さんにご意見を聞いた作品です。

総会会場で、隣席に居られた7エリアのOMが見せてほしいと言われ、お貸しましたら、熱心に見られて出来栄えを賞賛して下さいました。

ちなみに川久保さんはexJR6UHLのコールサインもお持ちで交信された方も多いと思いますが、私が1982年5月3日に「全国町村アワード」No1を完成した時に特にお世話になった方です。1982年3月10日の伊平屋村はヘリコプターでの移動でした。当時の町村数は2,604でしたからまさに今昔の感がします。

第48回 J A R L 通常総会 くまもと・火の国総会 出席記 JA4KI 吉岡 謙

九州地方でのJ A R L 総会は、1967(昭和42)年に第9回が福岡県北九州市の八幡製鉄体育馆で開催されたものが最初で、そのあと1978(昭和53)年に第20回が鹿児島県鹿児島市の鹿児島県文化センターで、1985(昭和60)年に第27回が宮崎県宮崎市のサンホテルフェニックスで、1991(平成3)年に第33回が沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターでそれぞれ開催された。九州での今年の総会は、一番直近の沖縄ゆがふ総会から15年経って、5回目の開催である。

九州での過去の総会での思い出の主なものは、何といつても北九州市での第9回総会で、何と総会場の入り口で、入場料を徴収された。わたくしは、何となく気にはなったが、そう大した金額ではなかったので、支払って入場したのだが、わたくしのローカルから来ていた人の中から、会長が招集した総会に会員の権利として出席しているのに、入場料を取るとはけしからん、という声が上がり、入り口でしばらく押し問答があったのを覚えていいるが、どのような結論になったのかは今すぐ思い出せない。総会場には珍しくテーブルがあつたが、大きな天板のテーブルで、椅子が低かったのかどうか、机の天板の高さが異常に高く、テーブルからは、頭しか上に出ない様なもので、テーブルに置いた総会資料を開いて見ると、椅子から伸び上がって見たような具合だったことも記憶にある。

もう一つは宮崎市での第27回総会で、総会当日の朝、ホテルで目覚めて髭を剃ろうとして持参の電気剃刀のスイッチを入れたところ、ウンともスンともいってくれず、よく見たら、電気剃刀のスイッチが入りっぱなしになって、電池が完全放電しており、充電をする時間的余裕が無く、会場でお目にかかった今は亡きJA4YUさんに、電気剃刀を貸していただいた、会場で髭を剃ったことがあった。前日乗って来た列車で、わたくしがバッグを手荒に扱って網棚へ放り上げた為に、バッグに入っていた電気剃刀のスイッチが自然に入ってしまったものと思われた。このことがあって以降、JA4YUさんと総会の話をするたびに、YUさんは「J A R L 総会は、電気剃刀で髭を剃るところじゃ」と、他人にはよく分からぬことを言って、ウヒヤウヒヤと笑っておられたのを思い出す。

当日は、熊本駅近くのホテルで目覚めた。九州南部は5月26日に梅雨入りしており、昨日は、降ったり止んだり風も強く吹き降りの天気で、わたくしの差しているやわな折り畳み傘が、壊れるのではないかと思われる位の時もあったので、総会当日の天気を心配したが、今のところ雨は降っておらず、強い風も吹いていないよう安心した。

総会場へのアクセスについては、予めインターネットなどで調べてみたが、気になることがあった。それは、「総会のご案内」の中で、「市電「味噌天神」下車徒歩10分、JR「水前寺駅」より徒歩20分」となっていたことであった。地図を見る限りにおいては、市電の「味噌天神」より、JR豊肥線「水前寺駅」の方が、総会場の熊本県立劇場に近いところにある。それなのに、なぜ遠い「味噌天神」からが10分で、近い「水前寺駅」からは、遠い「味噌天神」からの倍の20分もかかるのか、という疑問だった。

総会の入場券などのチェックをして、ホテルから会場へ出発できるように支度を調えて、時計を見たらまだ8時前だった。JR豊肥線の時刻を調べたら、土曜・休日運転の列車で、8時11分熊本発というのがあった。この列車で行くと、総会の開会時刻には少し早すぎる様な気がしたが、もし水前寺駅から会場までの道がよく分からなくて、迷子になってしまっても、これくらい余裕があれば大丈夫だろうと、その列車に乗ることにして、ホテルを出て熊本駅に行き、2両連結のワンマンカーの電車に乗り込んだ。日曜日は学校は休日のはずだが、乗客は殆どが高校生で、熱心に部活をやっている生徒かもしれないと思った。

水前寺駅の改札口を出たところには、近くの施設への案内表示があって、会場の県立劇

場への案内もあったので、それに従って駅舎を出た。ポケットからインターネットからプリントアウトした地図を取り出して、それを見ながら歩いたが、角を2回曲がっただけで、それらしい建物が見えてきた。自分ではゆっくり歩いたつもりだが、水前寺駅で電車を降りてから、10分ほどで会場に到着してしまった。案内にあった20分は、やっぱり違っていたようだった。

開場予定時刻までには、まだ1時間近くだったので、あちこちでいろいろな準備が行われていた。これまでの総会では、受付は会場の建物の外で行われることが多く、受付を済ましてから、会場の建物へ入るというところが多かったので、受付カウンターができるて受付が始まるまで、会場を周辺から写真に撮ったりしながら、しばらく外で待つことにした。しかし建物の中を見ると、かなり多くの人たちが見える。近付いてみると、建物に入ってすぐの左側の広間で、第5回西日本ハムフェアのメーカー展示以外の展示が、また、少し進んで右側の総会場の演劇ホールの前の広間では、主にメーカーの展示が行われていて、受付も建物へ入ってすぐ左側にあった。

受付へ行って、総会資料や記念品などの入った、おなじみのCQ出版提供の下げ袋を受け取った。今年の総会記念品は、「キジ馬」という本体の長さが約45mmの、木製の男の子用の郷土玩具であった。他に、アマチュア局の目的外使用防止についての、きれいな色刷りのリーフレットが3種類入っていたが、今まで見たことがないものだったので、どこから出ているものかと見たところ、九州総合通信局が出しているものだった。以前中国総合通信局が、このリーフレットに類するものを作成して、配布したことがあったが、アマチュア局についての本質がよくわかっておらず、内容に電波法令に反することが書かれていたりして、読んだ者に多くの誤解を与えるものだったので、配布をやめてほしいと申し入れをしたことがあったが、九州総合通信局のものは、VYFBなものだった。

コールサインプレートに、コールサインを記入して胸につけたり、昼食弁当の予約券を買ったりしているうちに、9時半近くになった。会場で開設されている特設局の、8J6HAMと144MHzバンドのFMで、昼の休憩時間には、430MHzバンドのFMでそれぞれQSOしたが、総会記念局の8N6HIGOは、かなりがんばってワッチしたのだが、わたくしが持つて行った144MHz～1200MHzバンドのFMトランシーバには聞こえなかった。わたくしがQSOするより前、オペレーターのアナウンスで、「8J6HAMアンド8N6HIGO」とも言っていたので、8J6HAMとQSOすれば、8N6HIGOともQSOしたことになっているのかと思ったが、よく分からぬままだった。

会場の演劇ホールへ入ったが、建物の玄関をGLとして、そのまま進んだところは、GLの続きだから1Fだと思ったのが大間違いで、まだ下に客席があり、なんと2Fだった。2Fは准員や家族会員の席として用いられることが多いので、あわてて入り口へ引き返し、改めて下に見えていた1Fへ行こうとしたが、何となく分かりにくい構造になっており、ようやくのことで1F席へたどり着いた。ところが、劇場として造られている為だと思うが、客席の奥行きが短くて、一番後ろの席に座ってもわたくしの持っているカメラでは、舞台全体がファインダーに入らない。また入り口へ戻って案内表示をよく見たところ、今入っていたところはBFで、先ほど入っていたところが1Fだった。1Fだと相当前の席でも舞台がファインダーに全部収まるので、ここに着席することにした。クラブのメンバーの方々も、殆ど全部この2Fの様な1Fに着席していた。総会で毎年お目にかかるJA4DDAさんも、わたくしが毎年のように1Fへ着席しているはずだと、1FのようなBFでわたくしを捜されたそうで、2Fのような1Fでお目にかかることができたhi。JA4DDAさんは近鉄の長距離バスで熊本へ来られていた。

会場内での注意が何回か放送されたが、その中に「フラッシュ撮影禁止」というのがあ

った。わたくしが出席した49回のJARL総会で、始めてのことである。今までこのようなことはなかったので、自分のカメラで、フラッシュの自動発光で撮影可能の感度のフィルムしか、カメラに入れていない。これには困ったが、だからといって、すぐ高感度のフィルムが用意できるわけではなく、しかたなく、フラッシュはOFFにして全部撮影した。果たしてうまく撮れているかどうかわからないが、多分露出不足が多いものと思われる。そのため、撮影条件の良さそうなものだけ撮ったので、例年よりは、撮影枚数がうんと少なくなってしまった。しかし、実際は多くのフラッシュが光っており、会場係の人が、フラッシュ撮影をした人に、注意している様子は全く見えず、誠に釈然としなかった。

10時(本稿の時刻はすべて私の電波時計による時刻で示す)少し前に総帳が上がり開会され、JF6HFA熊本県支部長から開会宣言があり、女性の司会者から、壇上のJARL役員及び事務局長と来賓が紹介された。

続いてJF6MIT九州地方本部長とJA1AN会長の主催者挨拶、多数の来賓の中から、九州総合通信局長、熊本県知事、熊本市長、JAIA会長の4名から祝辞が述べられた。祝辞をくださった来賓の総てがご本人で、知事は女性、市長は若いダンディーな男性だった。

祝電披露では、多数の祝電が司会者より披露された。

次に表彰式が行われ、JARL正員歴通算30年で1,272名、同じく40年で198名、同じく50年で18名の合計1,488名と、JARLの事業に功労のあった3つの実行委員会、それにJARL主催コンテスト平成17年度クラブ対抗部門年間総合第1位の表彰が行われ、それぞれ(受賞者が複数のところは代表者)の方に表彰状などが会長より手渡された。

熊本県知事と熊本市長は、所用ありということで、表彰式の途中で退席されたが、他の来賓は表彰式の後退席された。その後壇上の整理のため約5分の休憩があり、11時に再び総帳が上がって総会議事が開始された。最初に、会長から指名された議長団3名が紹介され、3名が登壇して議長席に着席し、議長から、書記2名、議事録署名人3名、議事運営委員長1名が指名された。

続いて総会成立審査が行われ、10時50分現在の出席者数811名、委任状を含めた出席総数14,782名で、定款に定める総会成立出席者数の7,384名を超えていたので総会は成立するとの報告が、JR1NKK JARL事務局長から行われ、議長が総会の成立を宣言した。

議長から諸注意があり、その中で、終了予定は16時30分とのことだった。この後11時から議事に入り、第1号議題の平成17年度業務報告の件と第2号議題の平成17年度収支決算承認の件が、関連ありということで一括上程され、専務理事から説明された。その後監事より、12時ほんの少し前まで監査報告が行われたが、報告終了後、議長は、丁度きりがいいからと、昼の休憩を宣した。

昼の休憩になり、会場前にあるロータリーを背にして、記念撮影が行われた。午前中に、トイレに立ったときに外を見たら、小雨が降っていたのだが、今は上がっていて、しかも強い日差しではなく、南向きに高いところにあるカメラを見上げても、まぶしくなくて、撮ってもらう方のわれわれにとっては、誠にFBな天候になっていた。

12時11分に撮影が終わって、建物の中に戻り、昼食の引き替えを行ったが、長い行列は無く、気持ち良く受け取ることができた。総会場内での飲食はダメだが、総会場外のあちらこちらに椅子が置いてあり、食事する場所に困ることはなかった。小さいテーブルがあるところが、メーカーの展示をしているフロアにあったので、そこで食事をした。今年も室内で食べることができて、VY FBだった。

13時に議事が再会され、質疑応答が始まった。席は午前中にくらべてかなり空いたようだ。質問者は、舞台のすぐ下の客席に座って順番を待っており、議長に指名された順番に登壇して発言する。質問中の発言者の質問・意見・要望の区別、コールサインと氏名は、

舞台上手の客席側に設置されているプロジェクターに表示されていた。発言は質問・意見・要望に分けてするようになっており、まじめなものが殆どなのだが、自分の考え以外は誤りというようにとれる発言もあり、しかもその発言者が毎年ほぼ同じで、毎年私が記しているとおり、平素事務局へ尋ねねば済む様なことを、長々としゃべる者があつたりしたのは残念なことである。

14時53分に、第1号・第2号議題は、1時間53分に及ぶ質疑応答の後、拍手多数で承認された。

続いて、第3号議題の平成18年度事業計画案承認の件と、第4号議題の平成18年度収支予算案承認の件は、関連ありということで一括上程され、会長と専務理事が14時54分から15時23分まで説明した。

説明終了後質疑応答が始まったが、発言者は、第1号・第2号のときと同じ者が多く、毎年同じことを言って自分の無知を披瀝したり、会員個人のことや、行政庁である総合通信局のことを、JARLに対して質問したり、明らかに嘘と思われるなどを述べる者もいた。中には、自分は多くの委任を受けてきているので、それだけ重みのある発言であるというような趣旨を述べる者もいたが、総会の委任は、議決に対する委任であり、発言についての委任ではないことが理解できていないのは残念だった。今年は、長時間発言する毎年の常連さんは、やや少なかった。

16時33分に、第3号・第4号議題は、1時間10分に及ぶ質疑応答の後、拍手多数で承認された。

続いて16時34分から、第5号議題の、定款第20条第2項ただし書きによる理事承認の件が上程され、会長からの説明の後、質疑応答が始まったが、提案説明をよく聞いていないと思われるものや、社会人としての常識を疑われるような、聞くに堪えない発言もあった。

第5号議題の上程から10分後の、16時44分には質疑応答が終わり、16時45分に拍手多数で承認された。

以上で議事は終了し、総帳がおろされて、司会の女性にバトンタッチされたが、JARL役員選挙のある年に行われている恒例の選挙結果発表が、中央選挙管理会会長のJA1BIR(JA4HA)赤木氏から16時54分まで行われ、開票についてのいろいろな苦労話を伺うことができた。

この後16時57分に総帳が上がり、総会の実行委員が紹介され、労がねぎらわれた。

次に、次期総会の開催予定地(岡山市)への総会シンボルの引き継ぎが行われ、JA4RE中国地方本部長から、次期総会への出席の呼びかけがあった。

最後にJA6AFX新熊本県支部長から、閉会の挨拶があり、17時20分に総会の全日程を終了した。

毎年総会の終了時刻が流動的で、終わりが何時になるかわからないために、総会当日は宿泊する予定にしているので、私が泊まっている熊本駅近くのホテルまで、JRの水前寺駅から、朝のコースを逆に帰った。

連続49回目のJARL総会出席は終わった。(私は、JARLが法人になる1年前の任意団体の時代から、連続してJARL総会に出席していますので、私の出席回数と、法人化されてから後のJARL総会の回数に、1回のずれがあります。)

来年は、当4エリアの岡山市なので、わたくしにとって、記念すべき連続50回出席を目指してがんばろうと思っている。クラブ員の皆さんも、来年はご当地総会なので、多くの方々の出席を希望してやまない。

お知らせ

◎アマチュア無線技士国家試験

・第一・二級アマチュア無線技士

試験地 大阪市、広島市、松山市 その他8都市

試験日 第一級 8月27日(日)

第二級 8月26日(土)

いずれも、試験時間は、受験票で指定されます。

申請書の受付期間 6月1日(木)から6月20日(火)まで(消印有効)

次回分以降の予定は、本誌4月号にある一覧表をご覧ください。

・第三・四級アマチュア無線技士

試験地・試験日 大阪市 7月 9日(日)・ 8月26日(土)・ 9月10日(日)

広島市 8月20日(日)

松江市 7月 2日(日)

松山市 7月16日(日)

高松市 9月 3日(日)

いずれも、試験時間は、受験票で指定されます。

申請書の受付期間 試験月が7月のものについては、受験申請は既に終わっています。

8月のものは 6月 1日(木)～20日(火)

9月のものは 7月 1日(土)～20日(木)

10月のものは 8月 1日(火)～21日(月)

いずれも消印有効

その他23都市のものの予定や、これ以降のものについては、本誌4月号にある一覧表をご覧ください。

◎無線従事者国家試験申請手続についてお知らせました

先号でもお知らせしたとおり、国家試験申請手続が、「封書方式」から「葉書方式」(メールシーラ方式)に変更になるに伴い、各資格とも30円安くなりました。

第一級・第二級アマチュア無線技士は、8月に実施される試験の申請時から、第三級・第四級アマチュア無線技士は、7月に実施される試験の申請時から、新しい手数料が適用されています。

詳しくは、先号をご覧ください。